

## 第7 地域保健課

### 1 医療業務

#### (1) 医療法に基づく立入検査、指導

医療法第25条第1項の規定に基づき、医療機関が医療法及び関係法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かを検査する。

令和2～4年度の間は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、山梨県病院等立入検査実施要綱に基づく立入検査は未実施。令和元年度以来4年ぶりの立入検査を実施した。

医療施設	山梨県病院等立入検査実施要綱に基づく立入検査	新規立入検査	変更に伴う立入検査	計
病院	8	0	6	14
診療所	32	3	0	35
歯科診療所	22	1	0	23
助産所	1	0	0	1
計	63	4	6	73

#### (2) 市町村別医療機関数及び施術所数

(令和6年3月31日現在)

市町村名	種別 病院	診療所		助産所		施術所		歯科 技工 所	計
		一般	歯科	有床	無床	※1 あ は き	※2 柔 整		
富士吉田市	1	55	30	1	0	45	25	10	167
都留市	3	17	13	0	0	22	13	10	78
大月市	1	20	13	0	0	11	7	4	56
上野原市	2	15	10	0	2	19	12	2	62
道志村	0	1	1	0	1	2	1	0	6
西桂町	0	1	2	0	0	2	1	0	7
忍野村	0	6	3	0	0	7	3	1	20
山中湖村	0	3	1	0	1	4	1	0	10
鳴沢村	0	2	1	0	0	2	4	3	12
富士河口湖町	1	21	16	0	0	24	14	10	86
小菅村	0	1	0	0	0	0	0	0	1
丹波山村	0	2	1	0	0	0	0	0	3
計	8	145	91	1	4	138	81	40	508

※1 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律による届出施設

※2 柔道整復師法による届出施設

(3) 医療従事者免許取扱状況及び市町村別医療従事者状況

ア. 免許事務取扱件数

(令和6年3月31日現在)

職種 種類	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	看護師	准看 護師	助産師
籍登録	3	1	14	7	69	3	1
書換	1	0	0	5	20	2	2
再交付	0	0	0	3	2	1	0
まっ消	0	0	0	0	0	0	0
計	4	1	14	15	91	6	3

職種 種類	診療放射 線技師	臨床検 査技師	衛生検 査技師	理学 療法士	作業 療法士	視能 訓練士	計
籍登録	3	3		19	9	1	133
書換	0	1	0	7	1	2	41
再交付	0	0	0	0	0	0	6
まっ消	0	0	0	0	0	0	0
計	3	4	0	26	10	3	180

イ. 医療従事者数 (市町村別)

(令和4年12月31日調べ)

施設名 市町村名	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看 護師	歯科 技工士	歯科 衛生士	計
富士吉田市	105	46	114	34	21	408	75	14	60	877
都留市	37	14	46	24	11	235	72	20	15	474
大月市	26	24	27	10	0	110	40	3	30	270
上野原市	31	13	30	13	2	177	56	3	12	337
道志村	1	1	0	1	0	4	1	0	0	8
西桂町	2	2	4	3	0	5	2	2	4	24
忍野村	4	4	3	6	0	13	6	1	5	42
山中湖村	8	1	3	5	1	28	6	0	5	57
鳴沢村	1	1	2	3	0	16	1	2	3	30
富士河口湖町	57	25	57	13	20	205	30	11	31	449
小菅村	1	0	0	2	0	2	0	0	0	5
丹波山村	1	1	0	2	0	0	1	0	0	5
管外市町村	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
無職	3	0	6	0	0	0	0	0	0	9
計	277	132	297	116	55	1,203	290	52	170	2,592

#### (4) 救急医療

##### ア. 病院群輪番制参加医療機関における実績（令和5年度）

＜参加医療機関数は5病院＞

区 分		診療科目				計
		内科	小児科	外科	その他	
患者数	休日（8時～18時）	2,450	23	763	1,693	4,919
	準夜（18時～22時）	2,783	49	673	1,964	5,469
	深夜（22時～8時）	2,038	0	212	977	3,227
計		7,271	62	1,648	4,634	13,615
1日平均患者数(366日) 【1施設平均】		19.87 【3.97】	0.17 【0.03】	4.50 【0.90】	12.66 【2.53】	37.20 【7.44】

##### イ. 休日在宅当番医制参加医療機関における実績（令和5年度）

地区名	参加医療機関数		当番日 における 施設数	日数	患者数	1日平均 患者数
	病院	診療所				
富士吉田医師会地区	0	41	1または2※	81	1,937	23.1
都留医師会地区	1	0	1	73	788	10.8
北都留医師会地区	1	13	1	73	239	3.3

※ 耳鼻科、眼科及び皮膚科の診療所が当番となっている場合のみ、内科の診療所を1施設追加して計2施設で当番を行う。

#### (5) 臓器移植

##### ア. 骨髄バンク登録

骨髄バンク登録希望者に対し、骨髄バンク制度の概要説明、骨髄バンク登録申込書記入等の書類手続き及びHLA型検査のための採血を実施した。

＜登録受付件数＞

年度	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5
件数	2	1	3	1	0	0	0	0

##### イ. 臓器移植関係

臓器移植の正しい知識の普及啓発に努めるとともに、臓器提供意思表示カードの配布を行った。

## (6) 災害医療

### ア. 大規模災害時保健医療救護に関する情報伝達訓練（机上訓練）

#### ① 事前担当者会議

日時	参加者	内容
令和5年12月20日	医務課、県4保健所 甲府市保健所	情報伝達訓練内容の検討

#### ② 訓練

- ・能登半島地震発生のため中止。

### イ. 中部ブロック DMAT 実動訓練への参加

大規模災害発生に備え、中部ブロックの各県 DMAT が緊密な連携を図り、被災地における病院支援、医療搬送、救急医療等を迅速に実行できるよう DMAT 実践的訓練が開催され、当保健所は富士・東部保健医療救護対策本部の設置等の訓練を実施した。

#### ① 事前会議

年月日	参加者	内 容
令和5年5月26日	医務課	中部 DMAT 訓練時に現地保健医療救護対策本部設置訓練の実施可否を検討
令和5年7月25日 令和5年8月24日 令和5年9月11日	富士吉田市立、山梨赤十字、 都留市立、大月市立中央、 山梨県立中央病院 富士山科学研究所 国立名古屋医療センター 株式会社 Vitaars 火山防災対策室、医務課 等	富士・東部地域の訓練内容検討
令和5年9月26日	DMAT コントローラー (愛知医科大学) 等	訓練内容の打合せ

#### ② 訓練

年月日	内 容 (富士・東部保健所実施のみ抜粋)
令和5年10月14日	・要支援者避難訓練 (在宅難病患者) ・地区保健医療救護対策本部設置運営訓練

#### ③ 事後検証会

年月日	内 容
令和5年10月15日	訓練結果報告及び検証
令和5年11月18日	

ウ. 富士山噴火を想定した関係機関との検討会

年月日	参加者	内容
令和5年 6月 16日	富士吉田市 (安全対策課等5課) 富士吉田市立病院	富士吉田市の災害対応について ・富士山噴火 ・災害時要配慮者対応 等
令和5年 7月 14日	医務課	中部 DMAT 訓練 (富士山噴火想定)
令和5年 7月 27日	富士・東部地域県民 センター	富士山噴火時の保健医療救護対策本部 の移転先の検討
令和5年 8月 3日	県火山防災対策室	富士山噴火時の防災局 (火山防災対策 室) の動き
令和5年 9月 21日	富士吉田市 (富士山火山対策室) 富士吉田市立病院	在宅難病患者の避難方法の確認
令和5年 11月 15日 令和5年 12月 8日	県火山防災対策室 富士山科学研究所	富士山噴火に備えた福祉施設の避難対 策に関する説明会
令和6年 2月 8日	高齢者・障害者施設 市町村等	富士山噴火を想定した避難行動要支援 者対策に係る研修会【図上演習】

エ. その他研修等への参加

年月日	内容
令和5年 7月 18日	EMIS 研修
令和5年 8月 5日	DHCos 研修
令和5年 11月 14日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練への参加

(7) 地域保健医療計画に関すること

ア. 富士・東部地域保健医療推進委員会の開催状況

<富士・東部地域保健医療推進委員会>

地域の住民の健康、適正な医療提供体制の確保等富士・東部医療圏域内の保健、医療等の行政を総合的、計画的に推進することを目的として開催している。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2～4年度の間は、書面会議とし、令和元年以降4年ぶりの会議を実施した。

年月日	内容	出席者
令和5年 8月 9日	・富士・東部地域保健医療行動計画(アクションプラン)の進捗状況報告 ・山梨県感染症対応ビジョン ・災害医療対策(富士山噴火)	市町村長 病院長 医師会長 歯科医師会長 薬剤師会長 等
令和6年 2月 15日	・第8次山梨県地域保健医療計画及び感染症予防計画 ・富士・東部医療圏地域保健医療計画 (アクションプラン) の評価及び計画策定	

イ. 山梨県地域医療構想調整会議（富士・東部構想区域）

年月日	内容	出席者
令和5年 7月20日	<書面会議> ・「紹介受診重点医療機関」の選定	市町村担当者 病院長 医師会長 歯科医師会代表 薬剤師会代表 等
令和6年 2月15日	・地域医療構想と令和4年度病床機能報告 ・民間医療機関の具体的対応方針 (公的医療機関2025プラン、公立病院経営強化プラン) ・有床診療所2025年における具体的対応方針 ・紹介受診重点医療機関	

(8) 衛生統計

国において実施されている衛生関係統計の基礎となるデータの収集を行っている。毎月市町村から送付される出生、婚姻、離婚、死亡、死産についての人口動態票の審査及び処理を行っている。

ア. 管内人口動態統計（令和4年）

項目 市町村名	出生	死亡	死産	婚姻	離婚
富士吉田市	300	692	2	175	66
都留市	165	417	2	94	41
大月市	54	420	1	44	11
上野原市	59	353	1	41	19
道志村	3	31	0	7	5
西桂町	19	51	2	9	9
忍野村	92	86	0	79	12
山中湖村	27	58	0	19	7
鳴沢村	17	53	2	8	2
富士河口湖町	200	309	1	107	37
小菅村	1	9	0	1	0
丹波山村	4	15	0	1	0
計	941	2,494	11	585	209

イ. 管内母体保護統計（年度集計）

項目 年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
人工妊娠中絶	183	149	168	187	118	120	103
不妊手術	0	0	0	0	1	0	1

ウ. 管内人口動態統計年次推移

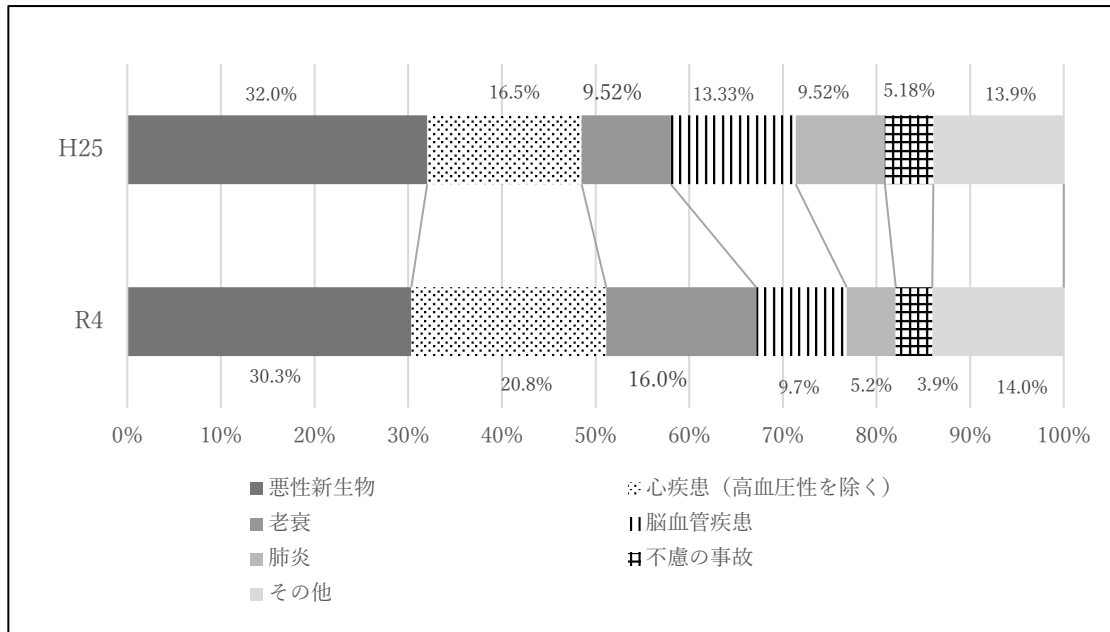
年 項目	平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年		平成 30 年		R 元 (H31) 年		令和 2 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
出生	1,226	6.8	1,193	6.7	1,139	6.5	1,104	6.4	1,082	6.3	1,025	6.0
死亡	1,988	11.1	2,024	11.4	2,020	11.5	2,062	11.9	2,155	12.6	2,097	12.3
死産	22	17.6	19	15.7	24	20.6	30	26.5	14	12.8	6	21.9
婚姻	774	4.3	712	4.0	756	4.3	670	3.9	712	4.2	638	3.7
離婚	274	1.5	222	1.2	271	1.5	237	1.3	252	1.4	242	1.4

年 項目	令和 3 年		令和 4 年	
	数	率	数	率
出生	1,031	6.2	941	5.6
死亡	2,121	12.5	2,494	14.9
死産	9	20.7	11	11.6
婚姻	649	3.9	585	3.5
離婚	238	1.3	209	1.25

死亡率=年間死亡数/10月1日人口×1,000  
 死産率=年間死産数/年間出産数(出生数+死産数)×1,000  
 婚姻率=年間婚姻届出件数/10月1日人口×1,000  
 離婚率=年間離婚届出件数/10月1日人口×1,000  
 年間死産数=自然死産数+人口死産数  
 年間出産数=出生数+死産数  
 人口:山梨県常住人口調査

エ. 管内選択死因別死亡者数

管内の選択死因別死亡者数について、10年前と比較すると、心疾患や老衰の割合が増加しており、悪性新生物や脳血管疾患、肺炎、不慮の事故が減少している。



## 2 感染症対策

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下、感染症法）に基づき、感染症の発生予防、まん延防止対策を推進している。

### (1) 感染症法に基づく感染症予防・まん延対策

#### ア. 感染症診査協議会

感染症法に基づき、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有する者、医療以外の学識経験を有する者を感染症診査協議会委員に委嘱（任命）し、入院を必要とする感染症発生時には患者の適正な医療と患者の人権に配慮するための協議会を設置している。

#### イ. 感染症発生時における医療体制

＜第二種感染症指定医療機関＞

富士吉田市立病院<sup>※1</sup>、大月市立中央病院の2カ所が指定されている。

<sup>※1</sup> 感染症加算 I 取得病院

#### ウ. 感染症発生動向調査

地域で発生している感染症の有効かつ的確な予防・診断・治療に係る対策を図るために病原体を収集及び分析し、地域の病原体の流行状況や特性等の情報を関係機関や住民へホームページ等を通じて周知している。

#### エ. 感染症発生防止講習会等の実施

集団感染症リスクの高い社会福祉施設等への発生予防啓発のため、新型コロナウイルス対策、インフルエンザ対策の他、ノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎対策の出前講座や資料提供を行っている。

実施日	施設名 / 対象者	内容	参加者（人）
令和5年 5月 25日	宝山寮 / 職員	感染症予防対策 ・ノロウイルス予防 ・インフルエンザ予防 ・嘔吐物処理 ・正しい手洗い	20
令和5年 5月 31日	忍草保育所 / 職員		12
令和5年 6月 8日	内野保育所 / 職員		24
令和5年 9月 19日	平野保育所 / 職員		9
令和5年 11月 21日	山中保育所 / 職員		20
令和5年 11月 24日	長生保育園 / 職員		10



オ. 感染症発生届（令和5年度）

分 類	届出名	件 数
二類感染症	結核	6
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6
四類感染症	レジオネラ症	3
	つつが虫病	2
	アメーバ赤痢	1
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2
	梅毒	4
	侵襲性肺炎球菌感染症	1
	水痘（入院例）	2

カ. 福祉施設及び学校等における感染症予防に関する調査及び助言

実施日	施設種別	内容
令和5年 7月 3日	公衆浴場	レジオネラ症
令和5年12月 6日	保育園	ノロウイルス感染症
令和5年12月20日	小学校	ノロウイルス感染症
令和6年 1月19日	小学校	ノロウイルス感染症
令和6年 2月23日	地域密着型通所介護施設	ノロウイルス感染症
令和6年 3月25日	看護小規模多機能型居宅介護	ノロウイルス感染症

<やまなし感染管理支援チーム（通称 Y-CAT）派遣を受けた調査及び助言>

実施日	施設種別	内容
令和5年 6月28日	介護老人福祉施設	感染症予防対策 新型コロナウイルス感染症 のクラスター対応
令和5年 7月25日	小規模多機能型居宅介護事業所	
令和5年 8月 1日	小規模多機能型居宅介護事業所	
令和5年10月27日	認知症対応型共同生活介護	
令和5年12月19日	特別養護老人ホーム	
令和6年 1月30日	特別養護老人ホーム	
令和6年 2月 7日	特別養護老人ホーム	
令和6年 2月15日	障害者支援施設	

## (2) 肝炎対策

国内最大の感染症であるB型及びC型ウイルス性肝炎対策について、平成20年度から「肝炎治療費助成事業」が開始されている。さらに、平成31年2月より「エプクルーサ配合錠」のインターフェロンフリー治療が肝炎治療費助成制度の対象に追加されている。

肝炎治療費助成制度申請区分	申請件数
インターフェロン治療（新規）	0
インターフェロン治療（2回目）	0
ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤による3剤併用療法	0
インターフェロンフリー治療	23
核酸アナログ製剤治療（新規）	10
核酸アナログ製剤治療（更新）	90

## (3) 特定感染症予防対策

エイズ（HIV）を含む性感染症の患者が増加傾向にあるため、特定感染症に関する正しい知識の普及啓発のために、若年層への感染予防対策として中学、高校生を対象としたエイズ知識普及啓発講習会の開催や県民の日のイベント等を利用した相談・検査普及活動を行っている。

※ 平成18年度より、HIV抗体検査の即日検査（検査結果を即日交付）、夜間検査（月1回）の実施をするなど、相談・検査体制の充実を図っている。

※ 検査は、HIV抗体検査のほか、特定感染症検査（クラミジア抗体・梅毒・B型肝炎抗原・C型肝炎抗体）を実施している。

### ア. 相談等件数・HIV抗体他特定感染症検査件数

相談		検査								
電話	来所	HIV 抗原抗 体検査	確認 検査	(再掲) 夜間検査	クラ ミジ ア	梅毒	B型 肝炎	C型 肝炎	HCV コア 抗原	HCV RNA
1	0	41	0	4	44	46	47	48	0	0

### イ. 知識普及啓発講習会

開催日	開催場所	対象者	参加者（人）
令和5年 9月 21日	都留市立東桂中学校	生徒、教員	55
令和5年 11月 6日	山梨県立ひばりが丘高校	生徒、教員	81
令和6年 2月 5日	日本大学明誠高校	生徒、教員	610

#### ウ. イベント等における普及啓発

実施日	イベント名	内容
令和5年 11月27日～12月4日	世界エイズデー 関連キャンペーン	HIV検査の拡大 ホームページを活用した普及啓発 大学生へのパンフレット配布

#### (4) 予防接種対策

定期予防接種は予防接種法に基づき市町村が実施主体となり、疾病の流行阻止の観点に加え個人の発病・重症化防止策として実施され、接種の有効性や安全性が認められ、主に感受性者の感染症対策として住民に推奨されている。本県では、接種機会の充実を図るために、県内の市町村間による相互乗り入れによる個別接種体制で実施されている。

また、予防接種による健康被害が認められた場合、市町村が予防接種健康被害調査委員会を設置し、保健所長が予防接種健康被害調査委員として意見を述べている。

令和5年度においては、4件の予防接種健康被害調査委員会（上野原市、富士吉田市、富士河口湖町、大月市）が開催されている。

#### (5) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策

令和2年3月6日に県内初の感染者を確認した後、感染症法上の五類感染症に位置づけられた日の前日（令和5年5月7日）まで感染流行の波を繰り返し、管内の医療体制（外来検査、入院）や療養体制づくりのために、管内の5病院及び3地区医師会、地区消防本部等の関係機関と情報共有等を目的に会議を開催していた。

令和5年度においては、管内の新型コロナウイルス感染症の医療体制等の確保に加え、五類感染症移行後の通常診療体制への移行及び新興感染症の医療提供体制の検討、確保を実施した。

##### ア. 管内5病院及び3地区医師会会議の開催

- 日時 令和5年4月18日（火）  
内容 ・山梨県及び富士東部地域の感染者の状況  
・五類感染症への移行後の医療体制

##### イ. 管内地区消防本部情報交換会の開催

- 日時 令和5年5月15日（月）  
内容 ・五類感染症への移行後の医療体制の確認  
・救急搬送の振り返り

#### (6) 新型インフルエンザ等対策（新興感染症対策）

平成24年5月新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布、平成25年4月に施行され、本県においては、山梨県新型インフルエンザ等対策本部設置条例が制定、平成26年2月4日に「山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画」が策定された。

新型インフルエンザを含む新たな感染症発生に備え、平成25年度に富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議を設置し、富士・東部地区における関係機関の体制整備のための検討をしている。

また、危機管理対策の一環として、所内体制整備を図るとともに、医療機関を始めとする関係機関の業務継続計画（BCP）の見直しと新たな感染症発生を想定した迅速な防疫対応のための研修会・演習訓練を実施している。

**ア. 令和5年度 富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議**

日時 令和6年2月15日(木)

内容 ・第8次山梨県地域保健医療計画及び感染症予防計画  
・健康危機対処計画

**イ. 令和5年度富士・東部地区高齢者施設向け感染症対策研修会の開催**

日時 令和5年10月14日(土)

内容 ・新型コロナウイルス感染症対策等  
・個人防護具着脱模擬実演

対象 高齢者及び障害者施設の職員、市町村職員等

**ウ. 感染症対策地域連携カンファレンスへの出席**

日時 令和5年7月14日(金)

令和6年1月19日(金)

内容 ・各病院の薬剤耐性菌等の検出状況、抗菌薬の使用状況  
・感染症患者の発生状況の情報共有

対象 感染症加算取得している医療機関、保健所

**エ. 新興感染症対策への取り組み**

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがある感染症の発生及びまん延に備えるため、新興感染症発生・まん延時に医療を提供する体制の確保に必要な措置を迅速かつ適確に講ずるため、平時より都道府県知事と医療機関管理者との間で協議及び感染症対応に係る協定を締結することが法定化(令和6年4月1日施行)され、これを受けて管内医療機関等の医療体制(入院病床、発熱外来、自宅療養等)の確保を行った。

※第一種協定指定医療機関：病床を確保した医療機関を指定

第二種協定指定医療機関：発熱外来、自宅療養者等への医療の提供を実施する医療機関を指定

第一種協定指定医療機関	病院	5カ所
第二種協定指定医療機関	診療所	75カ所
	病院	2カ所
	薬局	71カ所
	訪問看護	5カ所

### 3 結核予防対策

#### (1) 健康診断の実施状況

区 分		対象施設数	対象者数	受診者数	受診率	間接撮影者数	直接撮影者数	検査結果		
								患者発見数	患者発見率	
定期健康診断	事業者	337	7,512	6,757	89.9	1,178	5,576	0	0	
	学校長	17	4,426	3,573	79.9	1,334	2,203	0	0	
	内 訳	高等学校	12	1,602	1,576	98.4	1,133	443	0	0
		大学（短大）	4	2,783	1,920	69.0	160	1,760	0	0
		その他	1	41	41	100.0	41	0	0	0
	施設長	31	1,209	1,188	98.3	30	1,158	0	0	
	市町村長	12	81,660	9,893	12.1	3,932	5,619	0	0	
	内 訳	65歳以上※		54,664	9,786	17.9	3,853	5,588	0	0
		その他		18,792	2,073	11.0	858	1,161	0	0

#### (2) 市町村別定期健康診断(65歳以上における内訳)

令和5年12月末現在

	人 口	対象者数	受診者数	受診率
富士吉田市	45,137	14,551	2,624	18.0
都留市	30,101	8,999	2,312	25.7
大月市	21,516	9,304	1,759	18.9
上野原市	21,700	8,730	162	1.9
道志村	1,499	633	195	30.8
西桂町	3,829	1,335	153	11.5
忍野村	9,336	2,085	629	30.2
山中湖村	5,138	2,480	609	24.6
鳴沢村	2,778	1,061	120	11.3
富士河口湖町	26,365	4,964	954	19.2
小菅村	615	303	127	41.9
丹波山村	503	219	142	64.8
合計	168,517	54,664	9,786	17.9

※ 人口は令和5年10月1日現在の推計人口

(3) 市町村別結核登録者数

ア. 新登録及び除外者状況（潜在性結核感染症除く）

令和5年12月末現在

	新規				除外							本年末数
	新登録	管外転入	管内転入	小計	死亡		観察不要	管外転出	管内転出	その他	小計	
					結核死	その他						
富士吉田市	2	0	0	2	0	0	1	1	0	0	2	4
都留市	1	2	0	3	0	0	1	2	0	0	3	1
大月市	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4	4
上野原市	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1
道志村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
鳴沢村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
富士河口湖町	1	1	0	2	0	0	3	0	0	0	3	4
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	3	0	8	0	3	9	3	0	0	15	17

イ. 活動性結核分類、受療状況

令和5年12月末現在

		総 数	活動性結核									不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(再掲)			
			小 計	肺活動性結核						活 動 性 肺 外 結 核	潜在性結核			非定型			
				肺 結 核 活 動 性 小 計	登録時			菌 陽 性 そ の 他	そ の 他 菌 陰 性		治 療 中			観 察 中	治 療 中	観 察 中	
					計	初 回 治 療	再 治 療										
管内	総数	21	3	1	0	0	0	1	0	2	18	0	1	3	0	0	
	入院中	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	3	2	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	
	治療なし	17	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	3	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士吉田市	総数	6	1	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	2	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
都留市	総数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大月市	総数	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
	治療なし	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上野原市	総数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
道志村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

		総 数	活動性結核									不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(再掲)			
			小 計	肺活動性結核						活 動 性 肺 外 結 核	潜在性結核			非定型			
				肺 結 核 活 動 性 小 計	登録時						治 療 中			観 察 中	治 療 中	観 察 中	
					喀痰塗抹陽性			菌 陽 性 そ の 他	そ の 他 菌 陰 性								
計	初 回 治 療	再 治 療															
西桂町	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
忍野村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山中湖村	総数	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴沢村	総数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富士河口湖町	総数	4	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	
	入院中	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小菅村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
丹波山村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	



## (4) 感染症診査協議会の状況

令和5年度

	諮問件数	答 申 件 数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1項	1	1	0	0
法20条4項	0	0	0	0
法37条の2	12	12	0	0
出席回数	10			

## (5) 患者管理検診及び患者家族健診実施状況

## ア 管理検診（定期病状調査を含む）

令和5年度

	対象者数	受診者数	受診率(%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査	
						塗抹	培養
委託医療機関	35	35	100	35	35	1	1

## イ 家族・接触者健診（他保健所依頼含む）

令和5年度

	対象者数	受診者数	受診率(%)	診察指導	ツ反	BCG	直接撮影	喀痰検査		IGRA検査
								塗抹	培養	
保健所実施	145	145	100	0						145
委託医療機関	47	47	100	44	1	0	24	1	1	32
計	192	192	100	44	1	0	24	1	1	177

## (6) 結核定期病状調査事業

令和5年度

区 分		報告書受理件数
要医療者	医療費公費負担の申請を行ってない者	0
	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者	0
	その他治療の中断が考えられる者	0
経過観察者	管理検診を要する対象者で保健所で検診結果が把握できていない者	6
計		6

## (7) 健康相談・訪問指導等

令和5年度

	健康相談		訪問指導 (地域DOTS)	
	電話	来所	実人員	延人員
	延人員	延人員		
件数	114	23	11	46

## 4 精神保健福祉対策

### (1) 管内措置入院者数 (令和5年度)

措置入院者数 (管外保健所通報受理者含む)	17
-----------------------	----

### (2) 管内自立支援医療受給者証及び精神障害者保健福祉手帳所持者数 (令和6年3月末現在)

自立支援医療 (精神通院) 受給者証	2,097
精神障害者保健福祉手帳	1,600

### (3) 通報等件数 (令和5年度)

	申請通報 件数	診察不要と 認めた者	診察を受けた者		措置入院 した者	措置入院に 該当しない者
			精神障害者	障害者 でない者		
診察及び保護申請	0	0	0	0	0	0
警察官通報	31	1	30	0	17	13
検察官通報	0	0	0	0	0	0
保護観察所長の通報	0	0	0	0	0	0
矯正施設長の通報	0	0	0	0	0	0
精神病院管理者の届	0	0	0	0	0	0
計	31	1	30	0	17	13

### (4) 相談、訪問指導 (令和5年度) (延べ人数)

	電話相談	来所相談	医師相談	巡回相談	訪問指導	計
一般	395	41	0	0	168	604
高齢者	123	4	0	0	45	172

### (5) 自殺対策総合事業

#### <住所地対策>

#### ア. 地域セーフティネット連絡会議

富士・東部地域における自殺対策の課題について、関係機関及び関係団体が情報を共有するとともに、市町村等の地域における自殺対策の取組を促進し、もって地域住民の心の健康維持・向上及び自殺者の減少につなげることを目的として開催する。

未実施

#### イ. 出張メンタルヘルス講座

小規模事業所や介護施設等を対象に、精神科医や精神保健福祉相談員によるメンタルヘルスの出張講座及び相談を実施する。

年月日	場所	内容	参加者数
令和5年 9月27日	介護老人保健施設 あんずの森	講義 『介護施設で働く方のメンタルヘルス』 講師 富士・東部保健福祉事務所 主任 依田 匡平	約20名
令和5年 10月11日 10月12日	富士急行株式会社	講義 『働くひとのメンタルヘルス』 講師 富士・東部保健福祉事務所 主任 依田 匡平	約60名

## 《発見地対策》

### ウ. いのちをつなぐ声かけゲートキーパー研修

青木ヶ原樹海の自殺防止に理解のあるゲートキーパーを養成し、地域ぐるみ（地域住民、公共交通機関、青木ヶ原樹海近辺で観光業、旅館業を営む者等）で自殺防止を図る体制づくりを推進する。

年 月 日	場 所	内 容	参加者数
令和5年 10月11日 10月12日	富士急行株式会社	講義 『働くひとのメンタルヘルス』 講師 富士・東部保健福祉事務所 主任 依田 匡平	約60名

### エ. いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議

地域の行政機関、民間業者、関係団体など地域ぐるみで青木ヶ原樹海における自殺防止対策を講じる体制作りを行うため、平成20年に設置し、関係機関及び関係団体の協力体制の構築、地域団体及び住民に対する普及啓発、その他青木ヶ原樹海における自殺防止対策の推進に関することを協議する。

年 月 日	場 所	内 容	出席者
令和5年 8月21日	富士吉田合同庁舎 2階大会議室	・山梨県における自殺防止対策 ・令和4～5年度の取組状況	16機関

### オ. 健やか樹海ウォーク

富士山の悠久の歴史の中で育まれた青木ヶ原樹海の中をウォーキングすることにより、いのちを育む豊かな自然に触れ、生きる力を再認識し、イメージアップを図る。

年 月 日	場 所	内 容	参加者数
令和5年 9月 3日	青木ヶ原樹海周辺	青木ヶ原樹海及び周辺をウォーキング (5km、10kmの2コース)	359名

## (6) 精神障害者地域移行支援事業（ピアサポーター連絡会）

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、安心・充実した生活を送ることができるよう保健、医療、福祉の関係者による重層的な協議の場を通して「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」を構築する。

年 月 日	内 容
令和5年 5月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムづくり</li> <li>・ピアサポーター活動内容報告及び今後の活動の検討</li> </ul>
令和5年 7月20日	
令和5年11月16日	
令和5年 1月18日	
令和6年 3月21日	

## (7) 組織育成

	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他
支援件数	0	1	0	0	0

## (8) 社会適応訓練事業

	対象者	協力事業所	訪問指導者
該当数	1名	0事業所	0機関